

平成26年度第5回番組審議委員会議事録

1 開催年月日 平成27年1月8日(木)

2 開催場所 CTY本社3階会議室

3 委員の出席

- ① 委員総数 8名
- ② 出席委員数 7名
- ③ 出席委員 小林慶太郎(四日市大学 教授)
藤井博光(ライブハウス フルハウス 店主)
吉水英人((公財)四日市市文化まちづくり財団
事業担当グループリーダー)
出口 功(菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長)
服部洋明(メガネの隆明堂 店主)
笹岡邦清(暁石齋株式会社 取締役)
山路真一郎(山路工業 代表取締役)
- ④ 欠席委員 原真由美(民生委員)
- ⑤ 放送事業者側出席者氏名 舘 克俊(放送制作部部長)
藤田真理(放送制作部課長)
山本浩之(放送制作部課長)

4 議題

審議番組	番組名	情報生番組 Morning Wave内コーナー番組 “おはよう！こにゅうどうくん”
	放送日	平成26年12月19日(金)
	放送時間	7:00~8:54 (上記の時間内の8:40より約8分間)

5 審議概要

エフエムよっかいち番組審議委員会 小林慶太郎委員長の挨拶に続き、弊社放送制作部部長、舘克俊より挨拶。続いて年末年始の地元に密着した特別番組放送のご報告ならびに総括。また平成27年も昨年の特別警戒警報発令時の経験を活かし、より一層の災害緊急放送への取り組み強化をしてゆく旨をご報告。その後弊社ホームページ新のご報告などを行いました。次に弊社放送制作部課長の山本浩之より審議番組の視聴・合評が行われました。

6 審議内容

委員長：番組視聴の前に番組概要の説明をお願いします。

会社：今回ご視聴いただく番組は、2013.4からスタートしたコーナー番組で、平日朝の情報生番組 Morning Wave内で放送されています。今日一日頑張ったら待望の週末、いよいよお休みがやって来るという金曜日の朝。週末に四日市市内で開催される各種イベントや四日市に関する観光情報を告知します。気軽に出かけられる“地元”や“四日市”を楽しんでもらおうが基本コンセプトの四日市観光広報番組です。担当パーソナリティが四日市市観光推進室に直接電話をして中継し、明日、明後日というタイムリーな話題を担当者からお聞きします。また、四日市市のゆるきゃら“こにゅうどうくん”が四日市市の担当者と一緒に電話中継でご出演しているという設定になっています。

番組聴取	番組名	情報生番組 Morning Wave内コーナー番組 “おはよう！こにゅうどうくん”
	放送日	平成26年12月19日（金）
	放送時間	7：00～8：54 （上記の時間内の8：40から約8分間）
	その他	四日市市観光推進室担当者は水谷留尉さんです。 （レギュラーでのご出演になっています）

委員長：みなさんのご意見をお願いします。

委員：この番組は最近ブームのゆるきゃらの“こにゅうどうくん”のPR番組なのですか？番組タイトルからするとそう感じていました。

委員：担当パーソナリティが話しているのは、四日市市観光推進室の方と対応しているのですね。こにゅうどうくんが四日市の情報をいろいろと話してくれるものかと思っていましたが、あくまでも担当者の方と一緒にいるという設定なのですね。ゆるきゃらはしゃべらないので無理なこととは思いますが、ちょっと残念な感じがします。

委員：地元“四日市”のタイムリーな情報を四日市市観光推進室という情報ソースが発信しているので、とても信頼出来ますし安心して聞くことが出来ます。

委員：気さくな感じのする内容で、それでいてちゃんと伝えるべきことは伝えているので、とても良い番組だと思います。

委員：観光情報やイベント情報も良いのですが、せっかくなのでたまには“こにゅうどうくん”のプロフィール紹介のようなときがあってもよいのではないのでしょうか。全ての市民が“こにゅうどうくん”の事を知っているとは限らないので。

- 委員：電話での生中継は情報の新鮮さがあってとても参考になります。ラジオの情報は鮮度があればこそなのでとても良いと思います。
- 委員：時々収録ものを作って流すのはどうでしょうか。せっかくの四日市市観光広報番組なので、“こにゅうどうくん”と一緒に四日市のあるところに取材に出かけてお店や場所を紹介するとかあればおもしろいと思います。そうすることでゆるきゃらが活きると思います。
- 委員：基本的にゆるきゃらはあまりしゃべらないものだと思いますが、そのしゃべらないゆるきゃらを設定であるにせよ番組に参加させているところがおもしろいと思います。テレビのように映像で見せることが出来ないラジオであればなおさらです。
- 委員：四日市市の広報的な番組だとするととかくイメージが堅くなりがちですが、ゆるきゃらと一緒に番組に出ているという設定だけでなんとなく柔らかい感じがして親しみがあります。
- 委員：現在の四日市市観光推進室の担当者の方はおしゃべりがとてもお上手とお見受けいたしますが、この担当者の方が配置転換などで移動になってもこの番組は続けていけるのでしょうか。良い番組だけにとっても心配です。
- 委員：現在の内容で特に問題はないと思います。今後、リスナーに飽きられないようにより一層の企画や内容の工夫を希望します。
- 委員長：委員からの意見でもあったようにテレビのように映像で観せることが出来ないラジオで、あえてゆるきゃらと一緒に電話で話しているという設定であることは、とても冒険であると共にとても斬新だと思います。地元“四日市”のゆるきゃらと番組がリンクすることで、若年層から年配層までの幅広いリスナーにより一層“地元”を知って、楽しんでもらうことが出来るよう、現状に満足することなく番組内容を充実させて欲しいと思います。観光都市宣言をした四日市を今後も上手く市民に広報して頂くことを望みます。
- 会社：貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があるかとは思いますが、また、ご意見やご感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今日は1時間半にわたり議論を頂き、ありがとうございました。

次回開催日 平成27年3月5日（木）13：30～（予定）

6 審議会の答申などに対してとった処置

7 記事の公示

エフエムよっかいちホームページにて公示